豊橋市洪水ハザードマップ

豊川の洪水による危険な地域を示した地図

豊川洪水ハザードマップについて

この地図は豊川がおよそ１５０年に一度の割合で発生が予想される大雨によって増水し、破堤した場合の浸水範囲とその程度並びに各地区の避難場所を示したものです。

あなたが住んでいる地区の浸水や崩れなど、大雨による災害の発生が予想される場所や状況を日頃からよく把握し、雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険を感じたら自主的に早めの避難を心がけましょう。

洪水により大きな災害の発生が予想される場合は、市からも避難勧告や避難指示が出されますのでこの際には速やかに避難してください。

いざという時に備えて、あなたの家から避難場所までの経路などを書き込んで見やすい場所に貼っておきましょう。

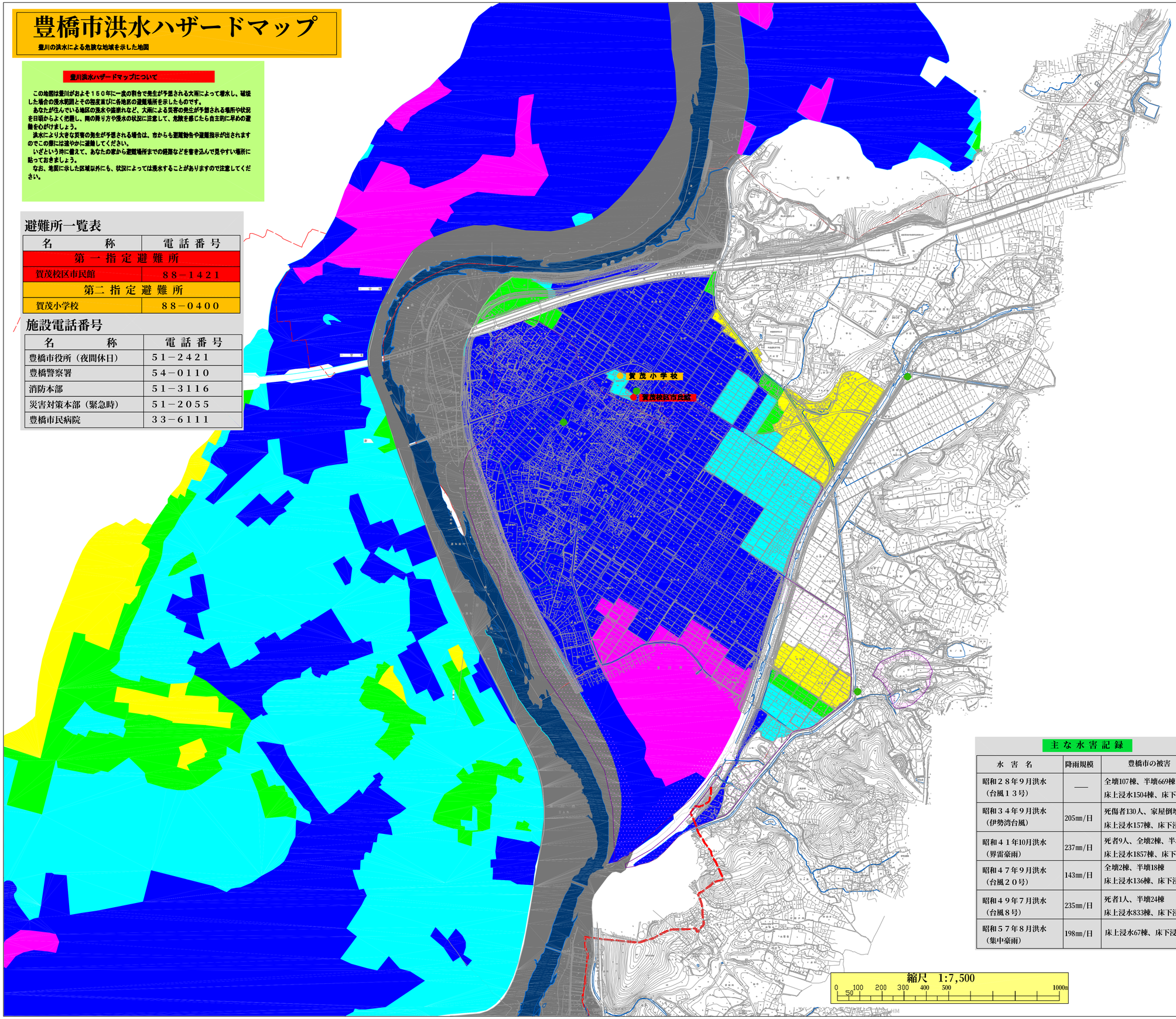
なお、地図に示した区域以外にも、状況によっては浸水することがありますので注意してください。

避難所一覧表

名　　称	電話番号
第一指定避難所	
賀茂校区市民館	８８－１４２１
第二指定避難所	
賀茂小学校	８８－０４００

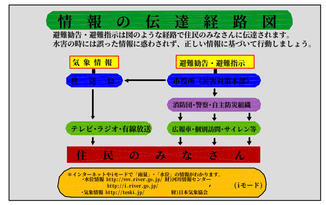
施設電話番号

名　　称	電話番号
豊橋市役所（夜間休日）	５１－２４２１
豊橋警察署	５４－０１１０
消防本部	５１－３１１６
災害対策本部（緊急時）	５１－２０５５
豊橋市民病院	３３－６１１１



情報の伝達経路図

避難勧告・避難指示は図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。
水害の時には誤った情報に惑わされず、正しい情報に基づいて行動しましょう。



信号による情報伝達

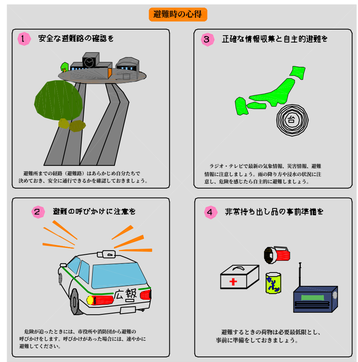
避難警報	水防信号	打鐘信号	サイレン信号
事前避難警報	水防警報信号	○-○　○-○-○（2点と3点の斑打）	約60秒　約60秒（間隔約60秒間）
緊急避難警報	避難信号	○-○-○-○-○	約３秒　約３秒（短声）（間隔約２秒間）

（注）避難警報が出された場合には、このような信号によってお知らせします。
日頃から信号の意味を理解し、大雨時には注意するよう心がけましょう。

雨の強さの目安

1時間雨量（ミリ）	10～20	20～30	30～50	50～80	80以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受ける感じ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（アーチ状に降る）	息苦しくなるような圧迫感がある危険を感じる
人々への影響	傘をかぶっても濡れる	傘をさしていても濡れる		車はスピードだけでなくなる	

避難時の心得



主な水害記録

水害名	降雨規模	豊橋市の被害
昭和２８年９月洪水（台風１３号）	――	全壊107棟、半壊669棟、流失43棟 床上浸水1504棟、床下浸水2573棟
昭和３４年９月洪水（伊勢湾台風）	205㎜/日	死傷者130人、家屋倒壊2135棟 床上浸水157棟、床下浸水288棟
昭和４１年10月洪水（界雷豪雨）	237㎜/日	死者9人、全壊2棟、半壊5棟 床上浸水1857棟、床下浸水13243棟
昭和４７年９月洪水（台風２０号）	143㎜/日	全壊2棟、半壊18棟 床上浸水136棟、床下浸水1650棟
昭和４９年７月洪水（台風８号）	235㎜/日	死者1人、半壊24棟 床上浸水833棟、床下浸水4450棟
昭和５７年８月洪水（集中豪雨）	198㎜/日	床上浸水67棟、床下浸水455棟

洪水ハザードマップの見方

洪水ﾊﾊﾞｰﾄﾞマップには大雨で河川が破堤したときに予想される水深を色別で表しています。水深の目安はおよそ次のとおりです。

色	浸水深	水深の目安
	５m以上	２階の屋根以上が浸水する
	２m～５m	２階の軒下まで浸水する
	１m～２m	１階の軒下まで浸水する
	0.5m～１m	大人の腰までつかる（床上浸水）
	０m～0.5m	大人の膝までつかる（床下浸水）

	浸水実績区域（避難時の危険区域）
	第一指定避難所
	第二指定避難所（第一指定避難所の収容能力を超えた場合などに開
	簡易防御器具庫
	水防倉庫
P	排水機場及びポンプ場
	急傾斜地崩壊危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	病　院
	河川区域